

【問い合わせ先】

警備救難部警備課課長補佐 中山

電話：3591-9795（直通）

3591-6361（内線 5602）

平成20年2月7日

海上保安庁

「アラビア海沿岸域における海上セキュリティ対策セミナー」の結果について

海上保安庁では、海洋政策研究財団の支援を得て、2月5日（火）及び6日（水）の両日、インド、オマーン及びパキスタンの3カ国から海上保安機関職員6名を招へいし、三田共用会議所等において、次のとおり、「アラビア海沿岸域における海上セキュリティ対策セミナー」を開催いたしました。

1. 参加機関（出席者）

- インド沿岸警備隊（地域運用計画官他）
- オマーン王立警察沿岸警備隊（運用課長他）
- パキスタン海上保安庁（巡視船船長）
- 日本国海上保安庁（警備救難部警備課長他）

2 概要

- セミナー冒頭、海上保安庁警備救難部長の挨拶に続き、関根博氏（日本郵船株式会社経営委員兼安全環境グループ長）から「船社からみたアラビア海のセキュリティの現状」について、宮坂直史氏（防衛大学校准教授）から「海上セキュリティ対策における法執行機関の役割」について基調講演が行われました。
- 続いて、参加4カ国より、自国海上保安機関の任務、装備、体制等について発表し、相互理解を図りました。
- さらに、各国の海上治安情勢、それを踏まえて講じている海上セキュリティ対策や地域協力の現状について発表を行い、効果的な海上セキュリティ対策、各国海上保安機関が果たしていくべき役割等について意見交換を行いました。
- 最後に、各国の今後の業務に資するため、横浜海上防災基地、巡視船及び海上保安資料館の視察を行い、日程を終了しました。